

学会参加者へのご案内

感染対策について

新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、以下の通り対策を取らせていただきます。参加者、共催・協賛各社におかれましても、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

◇現地会場での「密」解消のための対策

- ・WEB(ライブ配信のみ、オンデマンド配信はありません)での配信も併せたハイブリッド形式で開催します。
- ・ソーシャルディスタンスを考慮した講演会場内の席数でレイアウトしています(通常席数の1/2以下)。

◇体調チェック

- ・現地参加の場合、入館時、必ず最初に検温をお願いいたします。検温機(サーモセンサー)は、長良川国際会議場入り口に設置しています。発熱(37.5℃以上)がある方のご入館は認められません。また咳や倦怠感、喉の痛み、味覚障害や嗅覚障害など疑わしい症状がある方は、WEBにてご参加ください。
※連日の現地参加となる場合は、お手数ですが毎日検温をお願いします。
※事前参加登録をされていない方は、必ず検温とトリアージシートのご提出をお願いします。

◇飛沫対策

- ・講演会場内：座長席、演台、総合受付、PCセンターに飛沫防止パネルを設置します。
- ・常時マスク着用の徹底をお願いします(※鼻も十分覆うようにご着用ください)。
- ・飲食をしながらの会話は厳禁です。教育セミナーで食事をお召し上がりになる場合のみ一時的に外していただいて構いませんが、会話は不可、お食事後はすぐにマスク着用をお願いします。遵守いただけない場合はスタッフからお声掛けさせていただきます。

◇アルコール消毒の徹底

- ・各会場前、演台、座長席へアルコール消毒薬を設置します。
- ・ステージ上のマイク、PC等は登壇者の交代時には必ずアルコール消毒を行います。

◇接触機会の削減

- ・資料等のお手渡しは原則不可とします。積置きとし各自でお取りいただくようご協力をお願いします。
※お手渡しが必要な場面では、トレーなどを用いてお渡しします。

◇換気の徹底

- ・講演会場、展示会場等のドアは換気のため常時開放します。

◇行動記録のお願い

- ・会期前後においては感染防止のための適切な行動(例：打ち上げ等における感染リスクのある行動の回避)をとるようご協力をお願いします。

◇接触確認アプリ(COCOA)導入のお願い

- ・お持ちのスマートフォンにあらかじめインストールをお願いします。
-

A. 参加受付

場所：長良川国際会議場 1階 ホワイエ

日時：10月1日(土) 7:30~18:00

10月2日(日) 7:30~15:30

【当日の参加について】

- ・受付の際、参加登録済であることが確認できるものをご提示ください。引き換えにネームカードをお渡しします。
例) マイページよりダウンロードいただいた参加証(領収証)や決済完了メール等のプリントアウトしたもの
総合受付(長良川国際会議場 1階 ホワイエ)までお越しください。
- ・事前参加登録をされていない方は、必ず検温とトリアーシートのご提出をお願いします。トリアーシートの提出と引き換えに参加受付をいたします。
トリアーシート設置場所：長良川国際会議場 1階 ホワイエ 総合受付「当日受付」
検温機(サーモセンサー)は、長良川国際会議場入口付近に設置しています。
- ・感染拡大状況に応じて、事前参加登録された方もトリアーシートのご提出をお願いする場合があります。詳細は学会ホームページ、学会場受付にてご案内いたします。
- ・体調管理、検温のお願い
会期中はご自身の体調管理にくれぐれもお気をつけください。発熱・喉頭痛など風邪の諸症状がある方、新型コロナウイルス感染が疑われる場合は決して来場せず、ご自宅や滞在先よりWEBにてご参加ください。なお、会期中は毎日検温にご協力をお願いします。

【学会参加費】

総会ホームページ(<https://med-gakkai.jp/jsmm2022/>)よりご登録ください。

正会員(現地参加・WEB参加共通)：13,000円

非会員(現地参加・WEB参加共通)：15,000円

学部学生(大学院生は除く)：無料 ※証明書の提出が必要です

プログラム・抄録集：2,000円

※本会は新型コロナウイルス感染拡大防止の面から、懇親会は中止にいたしました。

B. 皮膚科

○学会認定専門医制度による後実績単位

日本皮膚科学会による「皮膚科専門医制度」後実績として本会出席者に合計で6単位が認められます。

※現地参加での単位取得：下記時間内に受付をしてください。

10月1日(土) 7:30~18:00

10月2日(日) 7:30~12:00

- ・現地参加の方は必ず日本皮膚科学会の会員証の提示が必要です。
- ・参加証は10月2日(日)12:00までの配布となります。お時間を過ぎてのお渡しはできませんので、予めご了承ください。
- ・オンライン視聴による取得：会期中にいずれか1講演以上を聴講ください。会期後視聴ログを事務局で確認させていただき、視聴ログが確認できた方に単位が認められます。
- ・オンライン受講(ライブ配信)の方は、参加登録の際に日本皮膚科学会の会員番号の登録が必要となります。

○機構認定専門医制度による後実績単位

新専門医制度による後実績単位を取得する方は、上記の「学会制度による専門医後実績単位」の対象外となります。

- ・ 現地参加での単位取得：聴講単位が認められているセッションの会場前で受付をしてください。受講される方は会員証をご持参のうえ、講演開始後15分までに会場前の受付にて手続きをしてください。
- ・ 現地参加の方は必ず日本皮膚科学会の会員証の提示が必要です。
- ・ 時間外での受付は一切認められませんので、予めご了承ください。
- ・ オンライン視聴による取得：オンラインで聴講される方は、講演開始時間後15分までに視聴を開始し、終了まで視聴してください。会期後視聴ログを事務局で確認させていただきます。視聴ログが確認できた方に単位が認められます。
- ・ オンライン受講の方は、参加登録の際に日本皮膚科学会の会員番号を必ずご登録ください。

単位対象講演

シンポジウム6 (1単位)

「皮膚真菌症診療のトレンド」

座長：福田 知雄(埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科)

原田 和俊(東京医科大学 皮膚科学分野)

演者：中村かおり(埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科)

下山 陽也(帝京大学医学部附属溝口病院 皮膚科／帝京大学 医真菌研究センター)

比留間淳一郎(東京医科大学 皮膚科学分野)

高山かおる(済生会川口総合病院 皮膚科)

日時：10月1日(土) 17:05～18:35

会場：長良川国際会議場 5階 国際会議室(第4会場)

シンポジウム10 (1単位)

「真菌感染症の近未来」

座長：河野 茂(国立大学法人長崎大学 学長)

三嶋 廣繁(愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学)

演者：澁谷 和俊(東邦大学医学部 病院病理学講座)

満山 順一(塩野義製薬株式会社 医薬研究センター創薬疾患研究所)

佐藤 光(東北大学大学院医学系研究科 感染分子病態解析学分野)

楨村 浩一(帝京大学 医真菌研究センター)

日時：10月2日(日) 13:00～14:30

会場：長良川国際会議場 4階 大会議室 AB(第2会場)

C. 感染症専門医

日本感染症学会による「感染症専門医」更新時の実績として本会出席者に3単位、筆頭演者にさらに3単位が認められます。

D. ICD (Infection Control Doctor) : 第395回ICD講習会

ICD更新時の実績として本会出席者には5単位が認められます。

日時：10月2日(日) 17:10~18:40(ハイブリッド開催)

会場：第1会場(長良川国際会議場 1階 メインホール)

参加には事前申し込みが必要ですが、定員となりましたので受付を終了いたしました。

ICD講習会に関する問合せ先

ICD制度協議会事務局

URL：http://www.icdjc.jp/

TEL：03-5842-5845 FAX：03-5842-5846

E-mail：icd@theia.ocn.ne.jp

E. 薬剤師

○感染制御認定薬剤師

日本病院薬剤師会により、更新時の実績として本会出席者に3単位/1日が認められます。

更新申請時に、ネームカードの写しを貼付いただき申請ください。

感染制御専門薬剤師の更新の際も同様、ネームカードの写しを貼付いただき申請ください。

○抗菌化学療法認定薬剤師制度

下記講演を視聴された方には、日本化学療法学会より、5単位が認められます。

単位対象講演

シンポジウム11 (5単位)

「Antifungal stewardship を実践するための薬剤師へのタスク・シフトを考える」

座長：二木 芳人(昭和大学医学部内科学講座 臨床感染症学部門)

吉田耕一郎(近畿大学病院 安全管理部感染対策室)

演者：植田 貴史(兵庫医科大学病院 感染制御部)

松元 一明(慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座)

浜田 幸宏(東京女子医科大学病院 薬剤部)

日時：10月2日(日) 15:10~16:40

会場：長良川国際会議場 4階 大会議室 AB (第2会場)

- ・ 現地参加での単位取得：単位取得を希望される方は対象講演の会場前の受付にて「参加証／出席票」をお受け取りください。開始時刻の10分前からセッション開始後10分後まで配布いたします。講演終了時に半券となる「出席票」を回収させていただきます。

※時間外の「参加証／出席票」はお受け取りいただけませんので、ご注意ください。

※講演終了時に必ず、「出席票」をご提出ください。ご提出いただけなかった場合は、単位付与の対象外となりますので、こちらも併せてご注意ください。

- ・ ライブ視聴による取得：オンラインで聴講される方は、講演開始時間後10分までに視聴を開始し、終了まで視聴ください。会期後視聴ログを事務局で確認させていただきます。視聴ログが確認できた方に単位が認められます。

○日本薬剤師研修センター「研修認定薬剤師」の単位について

- ・ 現地参加での単位取得：来場時、ご退場時に受付にてQRコードにて参加チェックを行います。
- ・ ライブ視聴による取得：オンラインで聴講される方は、会期後学術集会への入室・退出時間の記録を運営事務局で確認させていただきます。入室・退出記録が確認できた方に単位が認められます。

F. 「抗菌化学療法認定医・指導医認定制度」、「抗菌化学療法認定歯科医師・指導医認定制度」

下記講演を視聴された方には、日本化学療法学会により、10単位が認められます。

- ・ 現地参加での単位取得：単位取得を希望される方は対象講演の会場前の受付にて「参加証／出席票」をお受け取りください。開始時刻の10分前からセッション開始後10分後まで配布いたします。講演終了時に半券となる「出席票」を回収させていただきます。

※時間外の「参加証／出席票」はお受け取りいただけませんので、ご注意ください。

※講演終了時に必ず、「出席票」をご提出ください。ご提出いただけなかった場合は、単位付与の対象外となりますので、こちらも併せてご注意ください。

- ・ ライブ視聴による取得：オンラインで聴講される方は、講演開始時間後10分までに視聴を開始し、終了まで視聴ください。会期後視聴ログを事務局で確認させていただきます。視聴ログが確認できた方に単位が認められます。

単位対象講演

シンポジウム4 (10単位)

「希少深在性真菌症の診断・治療ガイドラインから学ぶ」

座長：澁谷 和俊(東邦大学医学部 病院病理学講座)

掛屋 弘(大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学)

序説：掛屋 弘(大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学)

演者：神田 善伸(自治医科大学内科学講座 血液学部門)

渡辺 哲(千葉大学真菌医学研究センター 臨床感染症分野)

望月 清文(JA 岐阜厚生連岐阜・西濃医療センター 岐阜厚生病院)

木村 俊一(自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科)

日時：10月1日(土) 10:00~11:40

会場：長良川国際会議場 1階 メインホール(第1会場)

G. 産婦人科医

日本産科婦人科学会単位

1) 日本産科婦人科学会 単位：10単位

＜現地参加の場合＞

参加登録いただき、総合受付にて単位登録を行ってください。

＜WEB参加の場合＞

参加登録いただいた内容とライブ配信の視聴記録をもとに、事務局より申請します。

※Zoom視聴時に産科婦人科学会の会員番号のご登録が必要となります。

2) 産婦人科領域講習 受講単位：1単位

＜現地参加の場合＞

セッション終了後、講演会場前で学会参加証とe医学会カードをご提示いただき、単位登録の手続きを行ってください。

<WEB参加の場合>

ライブ配信の視聴記録をもとに、事務局より申請します。

区分	単位	日時	セッション	会場
産婦人科領域講習	1単位	10月1日(土) 17:05~18:05	教育講演3「Fungiomeと真菌症」	4階 大会議室C (第3会場)
産婦人科領域講習	1単位	10月2日(日) 11:00~12:00	教育講演4「コロナ禍における皮膚感染症の動向 -皮膚真菌感染症、ウイルス感染症を中心に-」	4階 大会議室AB (第2会場)

H. 日本専門医機構認定共通講習

受講単位：各1単位

<現地参加の場合>

【産婦人科医】

各セッション終了後、講演会場前で学会参加証とe医学会カードをご提示のうえ、別途単位登録の手続きを行ってください。

【産婦人科以外の医師】

各セッション終了後、講演会場前で芳名簿に記帳のうえ、受講証をお受け取りください。

<WEB参加の場合>

ライブ配信の視聴記録と視聴後の設問にご回答いただき、合格すれば単位が付与されます。

区分	単位	日時	セッション	会場
専門医共通講習必修 「医療倫理」	1単位	10月1日(土) 14:25~15:25	教育講演1「医療訴訟事例から学ぶ医療倫理」	5階 国際会議室 (第4会場)
専門医共通講習必修 「医療安全」	1単位	10月2日(日) 14:00~15:00	教育講演6「医療と患者安全」	1階 メインホール (第1会場)

I. 教育セミナー

- ・ 整理券の配布はございません。セミナー入場時にお弁当、軽食をお取りいただき、ご入場ください。
(感染対策のため、お弁当や資料は会場前に積置きますので、各自でお取りください。スタッフでのお手渡しはいたしません。)
- ・ 各セミナーの座席数には限りがあり、先着順とさせていただきます。

J. プログラム・抄録集

会員の方には事前にお送りしておりますので、必ずご持参ください。会場にてご購入の場合は1部2,000円となります。

K. Wi-Fiサービス

会場内の一部の区域でWi-Fiデータ通信がご利用いただけます。

L. 真菌の部屋

日時：10月1日(土) 13:00~18:00

10月2日(日) 8:00~17:00

会場：長良川国際会議場 1階 市民ギャラリー

企画者：榎村 浩一(帝京大学 医真菌研究センター)

各学会に出展する真菌の部屋が、医真菌学会にも登場。会期中真菌のポスター、顕微鏡観察用各種糸状菌スライドカルチャー、各種酵母の無染色標本にバーチャルスライドおよび資料等そろえたカビ・サロンです。お気軽にお立ち寄りください。

M. 企業展示

日時：10月1日（土）8:30～18:30

10月2日（日）8:30～15:40

場所：長良川国際会議場 1階 市民ギャラリー

- ・ 混雑状況はスタッフにて常に監視し、参加者同士のソーシャルディスタンスが確保できないと判断した場合には入場制限を行います。
- ・ 出展品等には極力触れないよう、また触れた場合にはこまめな消毒をお願いします。
- ・ 資料の手渡し配布は禁止します。必要な場合は、参加者ご自身でお取りください。
- ・ ブース内での料飲の提供は原則禁止とします。

N. クローク

日時：10月1日（土）7:30～20:00

10月2日（日）7:30～19:10

場所：長良川国際会議場 1階 ホワイエ

※貴重品のお預かりはできません。お預けの荷物は当日中にお引き取りください。

O. 写真撮影・ビデオ録画・録音について

会期中、発表演題に関する写真撮影・ビデオ録画・録音は一切禁止いたします。

P. 会場内の呼び出し

原則として会場内の呼び出しはいたしません。

Q. 取材について

会期中の取材は総会事務局の許可が必要となります。会期中の受付時間内に総合受付へお越してください。

R. 年会費・新入会受付

原則として、演者および共同演者は日本医真菌学会会員に限ります。学部学生・大学院生・研修医・若手の先生方は奨励会員として入会いただけます。奨励会員は、満35歳以下の医師等であり、本法人の趣旨に賛成する者であること、としています。共同演者の先生方には臨時会員制度がありますので、ご活用ください。

詳細は、日本医真菌学会のホームページ「日本医真菌学会とは」内「入会のご案内」をご参照ください。

<一般社団法人日本医真菌学会 事務局>

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル

株式会社春恒社学会事業部内

TEL：03-5291-6231

E-mail：kaiin@jsmm.org

ホームページ：http://www.jsmm.org/index.html

<会期中の受付場所>

長良川国際会議場 1階 ホワイエ

S. 会期中の間合せ先

TEL：総会ホームページに掲載いたします。

E-mail：jsmm2022@med-gakkai.org

受付時間：10月1日（土）7:30～19:35

10月2日（日）7:30～18:40